

## 第2期新潟広域都市圏ビジョンの進捗状況について

2017年3月に近隣10市町村と連携協約を締結し、第1期新潟広域都市圏ビジョン（2017年度から2021年度まで）を策定した。

2020年3月には、加茂市が圏域に加わり、第1期ビジョンの策定当初から状況が変化していることを踏まえ、第1期の計画期間を2020年度までとし、各連携事業の中間評価の結果等も勘案し、2021年3月に第2期ビジョン（2021年度から2024年度まで）を策定した。

第2期ビジョン計画期間の1年目である2021年度の進捗状況について、下記のとおり報告する。

### ■ 成果指標（基本目標）について

対岸諸国と首都圏とを結ぶ本州日本海側の拠点地域として圏域全体の経済を活性化し、それぞれの市町村の都市機能や自然環境等の魅力を高め、人々が誇りをもって住み続けたいと思えるような圏域を創造するため、①圏域全体の経済成長のけん引、②高次の都市機能の集積・強化及び③圏域全体の生活関連機能サービスの向上のそれぞれの役割に関して、成果指標（基本目標）を設定している。

目安ラインは、年度ごとの進捗状況を判断する際の参考値として設定したもの。

A：目安ラインを達成 B：目安の8割以上の進捗 C：目安の8割未満の進捗 -：その他（評価困難なもの）

単位：（人）

役割	成果指標	現状値	2020年度	2021年度 （目安ライン）	2021年度 （実績）	評価	目標値 （2024年度）
① 圏域全体の 経済成長の けん引	観光入込 客数	31,132,825 （2019年）	19,144,560	※	21,174,825	-	※
	従業者数	575,700 （2016年）	調査なし	※	565,536 （経済センサス 速報値）	-	※
② 高次の都市 機能の集積 ・強化	新潟駅一 日平均乗 車人員数	36,398 （2019年度）	24,849	36,400	26,277	C	36,400
③ 圏域全体の 生活関連機 能サービス の向上	人口社会 動態	▲ 2,032 （2019年）	▲ 1,757	▲ 1,775	▲ 2,320	C	▲ 1,100

※ 未記載の数値については、コロナ禍の影響が明確になる時点まで数値設定を留保する。

観光入込客数については前年から 2,030,265 人増加となっており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には及ばないものの、主な観光地点では回復の兆しが見受けられる。

従業者数については前回調査から 10,164 人減少となっており、主な要因として、第 3 次産業で 9,589 人の減少が挙げられる。

新潟駅一日平均乗車人員数については前年度から 1,428 人増加となっているが、目安ラインより 10,123 人少なく、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大が影響している状況である。

人口社会動態については、前年並みの実績となったが、目安ラインより 545 人多くなっており、転出超過の傾向が続いている。

新型コロナウイルス感染症の影響などにより、実績については厳しい結果となっているが、将来にわたって持続可能で、活力あふれる圏域を実現し、若者に選んでもらえる圏域となるよう、圏域の強みを活かしながら今後も取組を一つ一つ継続していく必要がある。

#### ■ 新型コロナウイルス感染症の影響について

2020 年 1 月より、国内では新型コロナウイルス感染症が拡大し、「新しい生活様式」への対応が求められる社会へと変化している。当圏域においても住民生活はもとより地域経済の面で幅広い業種に様々な影響を及ぼしていることから、進捗を測る指標及び重要業績評価指標（KPI）について、その影響を踏まえたものとしている。

#### ■ 新潟広域都市圏ビジョンの取組状況（2021 年度）

3 つの役割ごとに設定した目標値の達成に向け、取組を進めた。

#### <圏域全体の経済成長のけん引：主な取組>

##### ○ DXプラットフォーム推進事業

2021 年 4 月に立ち上げた DX プラットフォームは、圏域自治体の周知協力もあり、目標を大きく上回る 54 の企業・団体の入会があった。そのうち、45 社が圏域内であり、内訳は新潟市 39 社、その他 6 社であった。

DX プラットフォームでは、新規事業開発に係る支援や環境、設備を提供しているほか、会員企業が業種の垣根を越えて製造業 DX やデータ利活用、5G など具体的なテーマに基づくプロジェクトを創出し活動している。入会を検討している企業にとって、これらの状況が前向きな判断材料となったことが予想を上回る会員数の確保に繋がったと推察する。

今後も引き続き、業種間の垣根を越えた意見交換、事業提案、プロジェクト組成・推進のためのプラットフォームとして、新規ビジネスの創出を支援していく。

##### ○ 広域観光周遊ルート形成

2021 年度は「広域都市圏観光情報サイト（にいがたとりっぽ）」を運営する中で、特に人気の高いモデルコースやグルメに関するコンテンツを充実させるなど、圏域の観光情報集約サイトとして情報発信を行った。また、圏域の観光パンフレットを活用し、

空港や観光案内所、コンベンション等で配布した。

今後は広域都市圏観光情報サイトについて、ユーザーの属性や閲覧行動を分析・把握しながら、季節やニーズに合わせ、取材記事などの観光情報を発信していく。併せてハイシーズンには隣県・県内に向けてWEB 広告を配信し、サイトへの積極的な誘導を行うとともに、観光客数の増大を図っていく。

○ 圏域内二次交通整備事業

○ 圏域内三次交通整備事業

圏域内二次交通整備事業は、各関係団体と協議会を設立し 2022 年度から佐渡汽船と観光地を結ぶ路線を実施することで合意した。

圏域内三次交通整備事業は、本格運行に向け、三次交通の運行、各種企画イベントの実施による乗車率向上や、チラシ・ポスター・WEB・SNS・テレビ等を活用した広報による周知促進を重ねた。公共交通が充足していない新潟市西蒲区・弥彦村間に新たな移動手段を提供し、点在する魅力ある観光スポットへの周遊性の向上と誘客促進を図ることができた。

今後は二次交通と三次交通で協働し、関東圏、関西圏、中京圏等でのプロモーションイベント、商談会に積極的に参加し、周知、広報活動を行っていく。

<高次の都市機能の集積・強化：主な取組>

○ 新潟駅周辺整備

2021 年度は新潟市から連携市町村へ、新しい事業パンフレット・鉄道高架工事状況の資料送付と万代広場の完成イメージ等の情報提供を実施した。工事の状況としては、区画道路及び高架側道 1 号工事の着手、高架側道 2 号(西側)の完成、JR 支社ビルの撤去の完了、在来線高架化工事の概成など、事業を着実に進めることができた。

今後は随時、事業の大きな進捗に応じて各連携市町村へ情報を提供するとともに、2022 年度の在来線高架化や区画道路 1~3 号の供用、2023 年度の高架下交通広場の完成、2023 年度からの万代広場の段階的供用開始など、整備を着実に進める。

○ 新潟空港利用活性化

11 月に各市町村へ新潟空港ファンクラブキャンペーンの周知依頼を行うとともに、富裕層の外国人向けの観光コンテンツについて情報共有を行った。

引き続き感染状況を見ながら、新潟県をはじめ関係機関と連携を図りつつ、利用機運醸成に資する連携市町村との情報交換会を行っていく。

<圏域全体の生活関連機能サービスの向上：主な取組>

○ 子育て支援パスポート利用促進

従来 of 聖籠町、田上町に加え、新発田市と胎内市と連携に向けた調整を行い、2022 年 4 月から 4 市町の協賛店において利用者がサービスを受けることを可能にした。

今後はさらに事業の周知をすることで協賛店の獲得を目指すとともに、連携エリアの

拡大を図る。

○ 図書館相互利用

毎月、各市町村担当課から前月の実施状況の報告を集約し、共有した。2021年度の相互利用の実績としては、他市町村民が新潟市立図書館に利用者登録した数が326人、新潟市民が他市町村立図書館等へ利用者登録した数が351人であった。

2020年12月から加茂市との連携を開始し、2021年度は10市町村との相互利用を継続実施したため、目安ラインを達成できた。

○ 文化観光施設利用促進

2021年度も引き続き連携市町村の広報等に共通割引券を掲載し、周知を行った。連携市町村の中には共通割引券の対象施設がない自治体もあるが、連携市町村すべてで広報を行い、入館者の増加に努めた。

○ 移住・定住促進

2021年度は新型コロナウイルスの影響で当初出展を予定していた「北陸四県合同フェア」の会場開催が中止となり、代替事業として、年末年始の移住相談会を6市町（新潟市、三条市、五泉市、阿賀野市、加茂市、田上町）と共同で、オンライン形式で行った。

年1回の共同事業の実施にあたり、今後も担当者間の連携を密にし、開催方法や開催時期、開催内容など、効果的なイベントへの出展を検討していく。

■ KPI進捗状況について

KPIの進捗状況については、78.6%が目安ラインを達成した。（【－】その他（評価困難なもの）については集計から除く。）

達成できなかった KPI については、課題などを検証し、今後の方向性を踏まえながら、効果的な事業の推進を図っていく。

A：目安ラインを達成 B：目安の8割以上の進捗 C：目安の8割未満の進捗 －：その他（評価困難なもの）

役割	KPI 指定数	進捗状況			
		【A】	【B】	【C】	【－】
① 圏域全体の 経済成長の けん引	12	6	1	2	3
② 高次の都市 機能の集積 ・強化	4	3	0	1	0
③ 圏域全体の 生活関連機 能サービス の向上	30 (うち5事業 再掲)	24	0	5	1
計	46 (うち5事業 再掲)	33	1	8	4

## 第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2021年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
① 圏域全体の経済成長のけん引							
	1	新潟広域都市圏ビジョン懇談会設置・運営	89.6%	90.0%	80.5%	B	90.0%
		連携事業の成果指標達成率					
	2	新潟地域産業見本市開催	23社	15社	15社	A	25社
		連携市町村域内の出展企業数					
	3	にいがた若手商人塾開催	5.0%	5.0%	0%	C	10%以上
		連携市町村からの塾生受入れ割合					
	4	NIIGATA SKY PROJECT	1回	1回	2回	A	1回
		情報交換の実施回数					
	5	DXプラットフォーム推進事業	—	10社	45社	A	10社
		プラットフォーム会員企業数 (圏域内)					
	6	食材ブランド力強化	2回	2回	1回	C	年2回
		他市町村と連携した農水畜産物の プロモーション実施回数					
	7	広域観光周遊ルート形成	197,252百万円	206,972百万円	未公表	—	213,032百万円
		飲食・宿泊業売上金額 (経済センサス)					
	8	新潟港クルーズ客船誘致受入	2回	2回	2回	A	2回
		意見交換回数					
	9	新潟市まちなか・観光交流拠点等整備	1,864万8千人	—	1,183万 8千人	—	—
		新潟市観光入込客数					
	10	圏域内二次交通整備事業	1路線	1路線	1路線	A	1路線
		路線数					
	11	圏域内三次交通整備事業	1路線	1路線	1路線	A	1路線
		運行路線数					
	12	新潟市北京事務所活用	3回	—	0回	—	—
		北京事務所を活用した連携市町村 による情報発信数					

第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2021年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
② 高次の都市機能の集積・強化							
	13	高度医療サービス提供	51.0%	50.0%	53.8%	A	50.0%
		新潟市民病院「急患外来」における 二次・三次救急患者の占める割合					
	14	新潟駅周辺整備	36,398人/日	36,400人/日	26,277 人/日	C	36,400人/日
		新潟駅一日平均乗車人員数					
	15	新潟空港利用活性化	2回	2回	2回	A	2回
		連携市町村との意見交換回数					
	16	農業活性化研究センター活用	4回	4回	5回	A	4回
		研修会等開催回数					
③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上							
	17	訪問介護普及啓発	2回	2回	2回	A	2回
		研修会開催回数					
	18	子育て支援パスポート利用促進	82.3% (新潟市)	83.1%	次回調査 2022年度中	—	85.0% (新潟市)
		子育て支援パスポートの満足度					
	19	子育て支援センター相互利用	4,664人	2,000人	1,219人	C	5,000人
		新潟市外在住者利用数					
	20	公共施設等相互利用	年1回	1回	1回	A	年1回
		公共施設等総合管理計画に関する 情報交換の開催回数					
	21	図書館相互利用	9市町村	10市町村	10市町村	A	11市町村
		新潟市との相互利用市町村数					
	22	公民館相互利用	1回	1回	0回	C	年1回
		公民館相互利用に向けた意見交換 会の開催回数					
	23	スポーツ施設相互利用	1回	1回	1回	A	年1回
		スポーツ施設相互利用に向けた意 見交換会の開催回数					

第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2021年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上							
	24	生涯学習人材バンク情報共有 新潟市との情報共有市町村数	6市町村	7市町村	7市町村	A	7市町村
	25	文化・観光施設利用促進 共通割引券の各市町村広報誌等への延べ掲載回数	11回	11回	12回	A	11回
	26	コンパクトシティ推進 コンパクトシティの推進に関する情報交換の実施回数	1回	1回	1回	A	年1回
	27	信濃川やすらぎ堤賑わい創出 信濃川やすらぎ堤ミズベリング来客数	40,300人	40,300人	26,700人	C	現状値以上
	28	移住・定住促進 イベント共同出展の回数	—	1回	1回	A	1回
	29	にいがた若手商人塾開催【再掲】 連携市町村からの塾生受入れ割合	5.0%	5.0%	0%	C	10%以上
	30	圏域内二次交通整備事業【再掲】 路線数	1路線	1路線	1路線	A	1路線
	31	圏域内三次交通整備事業【再掲】 運行路線数	1路線	1路線	1路線	A	1路線
	32	災害時相互援助 相互援助に関する情報交換の実施回数	1回	1回	1回	A	年1回
	33	再生可能エネルギーの地産地消事業 本市を介して契約に至った圏域内の再エネ需給件数	—	4件	4件	A	5件
	34	広域交通（県内都市間高速バス）維持 広域交通維持に関する意見交換会の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回
	35	生活交通（地域間幹線系統バス路線）維持 生活交通維持に関する意見交換会の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回



第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2021年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上							
	36	生活交通(コミュニティバス)確保 生活交通確保に関する意見交換会の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回
	37	パーク&ライド推進 パーク&ライド推進に関する意見交換会の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回
	38	国県道等整備 国県道供用延長	655.8km	658.4km	659.1km	A	661.8km
	39	食材ブランド力強化【再掲】 他市町村と連携した農水畜産物のプロモーション実施回数	2回	2回	1回	C	年2回
	40	移住・定住促進【再掲】 イベント共同出展の回数	—	1回	1回	A	1回
	41	出会い・結婚サポート事業 圏域内で協力したイベント開催回数	8回	2回	2回	A	8回
	42	職員研修交流 職員研修交流市町村数	5市町村	6市町村	6市町村	A	7市町村
	43	水道分野専門別研修 合同研修会の開催回数	2回	2回	2回	A	2回
	44	教職員人材育成 教職員人材育成に関する情報交換の実施回数	1回	1回	2回	A	年1回
	45	職員派遣交流 職員派遣交流市町村数	4市町村	4市町村	4市町村	A	6市町村
	46	教職員交流 教職員交流に関する情報交換の実施回数	2回	1回	1回	A	年1回